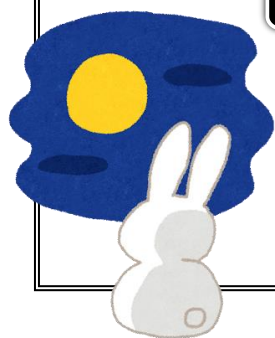


図書館だより



NO.316 2024年9月号
(2024年9月1日発行)

はつかいち市民図書館

電話 (0829) 20-0333

廿日市市下平良 1-11-1

ホームページ <http://www.hiroshima-hatsukaichi-lib.jp/> ⇒ QRコードはこちら



雑誌と図書のリサイクル市

保存期限の切れた雑誌、英字新聞、受け入れをしなかった寄贈本などを無料でお持ち帰りいただけます。

開催日: 令和6年9月28日(土)

時間: 11:00~12:00 (月刊誌はお1人10冊迄)

12:00~14:00 (冊数制限なし)

場所: ウッドワンさくらびありハーサル室

(はつかいち文化ホール1階)

★入場整理券の配布について★

当日 10:00~市民プラザ (図書館入口前) にて入場整理券の配布を行います。

開場時間 (11:00) になりましたら、整理券の番号順に入場していただきます。

入場時の混雑回避にご協力お願いいたします。

☆週刊誌・図書の冊数制限はありません。

☆英字新聞はお1人3日分までです。

☆子ども向け雑誌等、永年保存の雑誌は対象外です。

持参物…本を入れる袋、靴を入れる袋 (会場は土足禁止です)





今月の展示

《中央展示》

『文学賞受賞作品』

数ある文学賞の中から、

- ・芥川賞 ・直木賞
- ・江戸川乱歩賞 ・本屋大賞
- ・『このミステリーがすごい!』大賞
- ・日本推理作家協会賞（長編）
- ・島清恋愛文学賞
- ・翻訳ミステリー大賞
- ・日本絵本賞（大賞）
- ・講談社児童文学新人賞

の受賞作品を集めて展示しています。
読書の秋にぜひ手に取って見てください。

展示期間：9月25日（水）まで

《企画展示》

『いくつになっても元気でいたい!』

9月16日（祝・月）は敬老の日です。
いくつになっても健康でいたい（いてほしい）
という願いを込めて、食事や運動などを普段から
できることを意識した本を集めて展示してい
ます。

★8月末に職場体験に来た中学生が手伝ってくれました★

《テーマ展示》

『認知症と思ったら…』

9月21日は世界アルツハイマーデー（認知
症の日）、9月21日からの1週間は「オレンジ
リング週間」（認知症理解促進強化月間）です。
認知症に関する資料を展示しています。

（地域包括ケア推進課関連企画）



新しく入った本（一般書）



図書館に新しく入った本の一部を紹介します。

『最強に面白い人工知能』仕事編 松原仁／監修 ニュートンプレス S007.1 サ

『このプリン、いま食べるか?ガマンするか?』柿内尚文／著 飛鳥新社 159 カ

『力道山未亡人』細田昌志／著 小学館 289.1 タ

『地球上の中華料理店をめぐる冒険』関卓中／著 斎藤栄一郎／訳 講談社 334.5 ク

『子どもとめぐることばの世界』萩原広道／著 ミネルヴァ書房 376.1 ハ

『「Y」の悲劇』黒岩麻里／著 朝日新聞出版 467.3 ク

『こうして、人は老いていく』上村理絵／著 アスコム 493.1 カ

『82歳素敵マダムのおしゃれ見本帖』石井庸子／著 宝島社 589.2 イ

『ハードクレームから従業員・組織を守る本』津田卓也／著 あさ出版 673.3 ツ

『審判はつらいよ』鶴飼克郎／著 小学館 S780.7 ウ

『英語の読み方』リスニング篇 北村一真／著 中央公論新社 S 837.5 キ

『このホラーがすごい!』2024年版 『このミステリーがすごい!』編集部／編 宝島社 902.3 コ 24

『ワンルームワンダーランド』落合加依子／編著 佐藤友理／編著 小鳥書房 914.6 ワ

『あなたを待ついくつかの部屋』角田光代／著 文藝春秋 F カ

『未来のソフィーたちへ』ヨースタイン・ゴルデル／著 柴田さとみ／訳 NHK出版 949.6 コ





この夏を振り返って・・・

はつかいち市民図書館では、たくさんの行事を実施しました。その様子をご紹介します。

**8月7日
初開催**

おもしろい本が知りたい小学生、集まれ！
夏休みおすすめ本紹介



講師の「ブックトークの会ピッピ」の皆さんは、当館のブックトークボランティア派遣事業で 10 年以上活躍中のグループです。クイズや簡単な実験などを交えながら、さまざまな本を紹介。小学生を中心に大人も含め、のべ 23 名が参加しました。



紹介した本（一部）	低学年向け	中学年向け	高学年向け
	ちびっこ大せんしゅ	動物のちえ！ 食べるちえ 虫をえさにして魚を取るササゴイ ほか	ハンサム・ガール
	けんた・うさぎ	ぺちゃんこスタンレー	ふたりのロッテ
	すずめのおくりもの	大どろぼうホッツェンプ ロッツ	なんてくさいんだ！ロンドン を救ったジョゼフの物語
	おっとあぶない	しろいかみのサーカス	メアリー・スミス



参加した方は「おもしろそうな本をたくさん紹介してもらえてとても楽しかった」「大人も(子ども向けの)本を読みたくなった」と、笑顔で本を手にとっていました。

8月8日



「親子で聞く せんそうとへいわのおはなし『ひろしまの満月』の朗読と作者の想い」を 8 月 8 日に開催し、小学生の親子や中高生をはじめ 35 名が参加しました。

第 1 部では、広島原爆をテーマにした幼年童話『ひろしまの満月』をストーリーテラーの栗栖智子さんが朗読し、第 2 部では作者の中澤晶子さんが作品について、また当日会場にいらした毎日新聞社記者の宇城さんが、被爆者への取材経験などをお話してくださいました。

この会に併せて、7 月 26 日～8 月 21 日まで『『ひろしまの満月』ささめやゆき挿絵原画展』も開催しました。多くの方に作品の世界を感じていただけたのではないかと思います。



ハラハラ・ドキドキ！背すじもこおる？！ おはなし たまてばこ

昔話や創作のちょっと **こわ〜い** お話を語って聞かせるストーリーテリングのおはなし会を 8 月 17 日に開催し、小学生から大人まで 24 名が参加しました。時々、身をすくめながらも、最後はおばけのお話でみんなにっこり！ 楽しい会になりました。

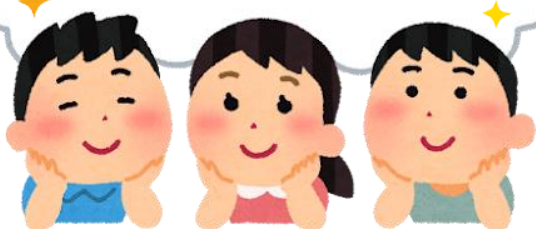


8月17日

プログラム

- ① あなのはなし（創作物語）
- ② かしこいモリー（イギリスの昔話）
- ③ こんな顔（日本の昔話）
- ④ 金の髪（コルシカの昔話）
- ⑤ おばけ学校の三人の生徒（創作物語）

みんなで考える 図書館の展示



はつかいち市民図書館の11月の企画展示（展示期間：10月25日（金）～11月27日（水））のテーマを募集します。

みなさんの「こんな本を集めて展示してほしいな」ということを書いて応募してください。

採用されたテーマに合わせて、司書が資料を集めて展示をします。

募集場所：企画展示コーナー右横

募集期間：9月2日（月）～9月25日（水）

展示期間：10月25日（金）～11月27日（水）

※応募されたテーマの中で採用できなかったものは、今後の展示の参考にさせていただきます。

図書館の本は 大切に…！

図書館の本はみんなのものですが、最近、不適切な扱いを受けて傷つく本が増えています。

お風呂の中で本を読んで濡らしてしまう、しおりがないからページを折る、読んでいる最中に抜いた毛を挟む、クロスワードがあるからボールペンで答えを書き込む、鍋敷き代わりに熱い鍋を本の上に置く…。

読むのを楽しみにしていた本がそんな状態だった時、どんな気持ちになりますか？

図書館の本はみんなの財産です。誰もが気持ちよく利用できるように、図書館の本を大切に扱っていただくよう、ご協力をお願いします。

9月の図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6 ◎	7
8	9	10	11	12	13	14 ☆
15	16	17	18	19	20 ◎	21 ◆
22	23	24	25	26 休館	27	28 ☆
29	30					

◎ ちいさいこのためのおはなし会

【対象】乳幼児

【定員】各回先着6組程度 ※整理券が必要です。

【時間】1回目 10時30分～

2回目 11時～

整理券は、相談カウンターで配布しています。

☆ おはなし会

【対象】幼児～小学校低学年

【時間】10時30分～

◆ ストーリーテリングのおはなし会

【対象】5歳～大人

【時間】10時30分～